



-----ごあいさつ-----

今回は様々な質疑を行いました、バスの減便に関わるものを多くしました。しかしただ単に「バスの増便を」と訴えても増えません。一方でお金を出すだけでも増えることはなく、また千葉市の財源にも限りがあります。運転手のトイレ確保・冠水対策と様々な切り口で質疑を行い支援を提案しました。一方で事業者のプラスにはなりません事業者が認める路線は私が民間のバスの活用を提案していますが、交通が不便になりつつある現在、対策として早急な実現を要望しています。

■ 小松崎ふみよしが議会で行った一般質問の内容です ■

① 投票所からの距離による、投票率の関係をどう考えているか？

【答弁】
全国意識調査や各種学術研究でも所要時間と投票率の関係はあると認識している。

【意見】
投票率は距離や所要時間に影響がある、雨天時や、高齢化は更に影響があると考えている。天候による投票機会の制約を抑制する為、期日前投票所を増設するか、投票率の低い投票所・距離の離れている投票所に、循環図書館の様なバスを使って、特定の時間を定めて巡回投票所を開設する事を要望する。（下表は8年毎、最終年は12の間隔で集計）

	投票所	平成7年			平成15年			平成23年			令和4年		
1	轟中→区役所	51.91%	2218	9	45.89%	1950	5	46.03%	1973	5	39.82%	1662	6
2	千草台小学校	51.16%	3481	11	45	2575	8	41.95%	2521	14	34.72%	2229	15
3	千草台中学校	46.60%	1905	21	38.12%	1352	22	38.38%	1215	18	33.33%	862	18
4	都賀小学校	47.77%	2247	20	40.03%	2138	18	37.33%	2467	22	36.04%	2401	13
5	轟町小学校	54.12%	2713	6	43.62%	2184	9	44.28%	2297	9	39.69%	1874	7
6	弥生小学校	52.48%	848	8	38.98%	534	19	43.95%	636	11	37.38%	514	10
7	緑町小学校	49.06%	1389	17	38.52%	1072	20	38.99%	1024	17	36.21%	1042	12
8	緑町中学校	54.69%	1532	5	43.50%	1192	10	47.47%	1266	3	38.39%	1089	9
9	稲丘小学校	49.98%	3081	15	40.91%	2823	16	42.59%	3188	12	42.26%	3438	4
10	稲毛小学校	50.07%	3744	14	42.71%	3501	11	40.03%	3533	16	37.23%	4457	11
11	小中台南小学校	53.70%	2757	7	45.15%	2514	7	48.89%	2760	2	44.63%	2522	2
12	小中台小学校	50.42%	2926	12	42%	2387	14	45.24%	3290	7	44.28%	2816	3
13	小中台小学校	50.31%	2900	13	42.48%	2763	13	45.50%	3311	6	41.94%	3952	5
14	園生小学校	48.61%	2759	19	42.67%	2761	12	42.07%	2726	13	38.65%	2405	8
15	園生小学校	49.23%	3343	16	40.93%	3225	15	38.13%	2405	20	32.86%	2278	19
16	あやめ台小学校	48.90%	3819	18	40.23%	2955	17	38.13%	2756	19	32.39%	2220	20
17	ファミリー	58.25%	1779	3	51.41%	1530	1	51.28%	1508	1	46.78%	1184	1
18	宮野木小学校	58.54%	4553	2	49.12%	4114	3	44.40%	3809	8	35.54%	3165	14
19	草野中学校	51.18%	3049	10	38.32%	2429	21	34.83%	2824	23	29.90%	2578	23
20	宮野木保育所							44.16%	1413	10	33.44%	1070	17
21	長沼原地区	60.50%	1353	1	51.15%	1176	2	47.16%	1031	4	34.12%	882	16
22	山王小学校	56.98%	5391	4	47.80%	3124	4	40.30%	2636	15	31.84%	2120	21
23	山王公民館				45.71%	1506	6	37.56%	1427	21	30.51%	1167	22

② 道路愛称事業とはどのようなものか？

【答弁】
商店街や町内自治会の要望を役所が承認する。

【意見】
本来商店街等の提案事項で、余計なお世話かもしれないが、都市イメージを上げる為にも名称は重要。千葉市で一番若者が多い通りは、と聞かれ「ナンパ通り」と答える方は多い。道路愛称事業を広く周知して定着には時間がかかるが、地域振興のイメージアップの為にせめて「別の名称」も作るべき。

職歴

昭和45年(1970)4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒園(評議員)
千葉市立山王小・横橋中学校、
千葉県立千葉北高等学校卒業
(同窓会副会長)
法政大学法学部法律学科卒業
(校友会千葉中央支部常任幹事)

衆議院議員うすい日出男秘書10年
公設第一秘書、事務所責任者を歴任
千葉市議会議員(稲毛区選出)5期当選
千葉市議会議長 関東市議会議長会監事
現在
自由民主党千葉市連合支部 稲毛区支部長
千葉市社会福祉協議会山王地区部会長
37地区自治会連顧問(山王中学校区)

千葉市アーチェリー協会会長
千葉市早朝野球連盟副会長
千葉市少年軟式野球協会顧問
県美容業組合千葉支部顧問
千葉市ソフトボール協会顧問
千葉市テニス協会顧問
社会福祉法人愛の園評議員
千葉市グランドゴルフ協会名誉会長

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1
電話:043-424-0001 FAX:043-421-6667
E-mail: info@2344.jp / HP URL: 2344.jp
開設時間【水】13:30-16:00
(年始・夏季・休日は休止しております、
不在時は小松崎本人の携帯に転送)
お問合わせ・ご意見をお待ちしております。

③免許返納者への買い物・通院対策は？

【答弁】
・免許返納をされた方は事業者のご厚意でタクシーの1割引と返納後バスが2年間の期間限定で半額になる。

【意見】
・免許を返納した方が特にスーパーや通院に使うことが多い。近年では高速道路での逆走や、痛ましい事故が起きている。免許返納者に対し、千葉県警では返納者を支援する企業を募って、事業者のご厚意でサービスが行われているが、千葉市は財源としては支援していない。返納の優位性を与えることは重要、先日他の議員も路線バスのサブスクリプションサービスによるバス利用機会の増進が便数の維持には重要と言及。高齢者を対象に千葉市付近エリアのバスが半年で1.5～2万円程度で乗り放題になる定期券を販売。バス事業者による免許返納後2年間の運賃半額支援期間終了後に引き続き例えば5年間3割補助等の割合で財源を確保して期限を定めて補助し、コロナ禍や働き方改革により逼迫している事業者を財政的にも助け。バスの利用機会の増進と免許返納を促すことで健康増進も図れる。また一方でバスも運転手もコロナ禍で危機的に不足している。以前から提案している病院・教習所・福祉施設等の既に所有している、バス・ワゴン車を高齢者限定でも活用すべき。交通不便地域でなくても大幅な減便で交通不便地域同様の状態となり、事態は深刻化してきており対策は急務です。

④包括連携協定を締結している企業の店舗でエッセンシャルワーカーハイトイレを提供する取り決めはあるのか？

【答弁】
・協定の中にトイレの取り決めは現在ありません。

【意見】
・路線バス運転手、千葉市の発注する公共事業の従事者でトイレ利用に困っている方が多い。一般に貸し出さない店舗では責任者や店員の判断に任ず事が多い。コンビニエンスストアでは多様な店員も増え、スキルの高い店員の方でも社会関係上の判定は困難。エッセンシャルパス等の名称で発行し、包括連携協定を結んでいる店舗等にあるトイレを店員がパスで簡単に確認して優先的に借用できるように依頼することを要望する。

⑤福祉車両や配送車両が駐車禁止地域で、許可をとった上で駐車する運用の変更とは？

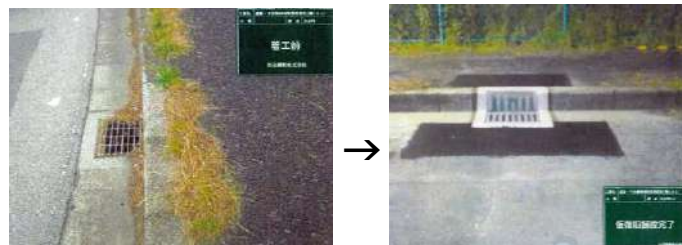
【答弁】
・1つの警察署に届ければ許可。

【意見】
・駐車禁止地域でも構わず駐車する者もいるが、許可車は違うことを一般市民にも周知すべき。

⑥稲毛区の諸問題について

《1》スポーツセンター付近で国道16号に接続する市道園生町109号線の冠水対策は？

【答弁】
・落ち葉による排水不良が確認されて、低地の冠水対策型の集水枡に改良。



落ち葉で多少詰まっても排水出来るように改良。

【意見】
・2年前の質疑での要望に冠水対策実施を感謝。しかし平成25年や令和元年の冠水では、国道16号まで冠水。またこのような冠水が起こって、対策が必要となった時は貯水池や下流に円滑に流すなどの抜本的な対応を要望。近隣商業施設への落ち葉による排水溝周りの詰まりに注意喚起を。

《2》園生町111号線で令和5・6年度に整備された待避所の具体的な個所は？

【答弁】
・都市計画道路磯辺・茂呂町線の整備で取得した用地を活用し、国道16号からヴィルフォーレに向かって130m、220m、400mの3カ所に退避路を整備した。今後も早期完成の為、用地取得と歩行安全に有効活用して行く。

【意見】
・都市計画道路磯辺・茂呂町線は何度か質疑をしてきた。3工区の整備区間の600mと重複する園生町111号線では用地取得に伴い、歩行空間の確保、また自動車のすれ違いをする為の待避所を整備。特にこのうち2カ所は通行者のストレスが軽減される箇所が整備された。本年の整備も期待され、またワンズモール入口から約100mの距離をもう少しだけ拡幅する格段に、安全性と視認性が向上するので取り組みを要望します。小中台町114号線も昨年度一般質問で要望を行い、対応していただいた。昨年は暖冬により、雪が少なく、路面凍結も少なかったが、状況次第では更に前回要望した右側の土手を含めた対策を要望する。

《3》若葉区小倉台で実施した街路樹の強剪定の高さを下げた経緯・結果等は？（伐採して半年後の状況です）

【答弁】
・小倉台で倒木による、電気、通信設備等への影響を防ぐため実施。枝と電線等の接触がなくなったが、枝葉が吹き出し、歩行者の通行や道路の見通しに支障が生じ景観が悪化した、との意見もあった。



いちょう



なんきんはぜ

【意見】
・枝の繁茂により電線を圧迫・断線する可能性。また倒木等によりバス等の通行に支障になる懸念もある。長沼原町18号線ではケヤキの街路樹の樹高が高くなり電線を圧迫しているケースが見受けられる。メリットデメリットを勘案の上、地域の合意形成後に対応を要望する。